

母校 第139回卒業式を挙

桜のつぼみが春の訪れを待っているこの良き日、凜とした空気の中で令和最初の卒業式が母校体育館に於いて先生方や後輩たち、そして保護者の皆さんが見守る中、多くの来賓を迎え、厳粛かつ盛大に挙行されました。

今年の卒業式では、商業科192名、情報科36名、会計科31名、合わせて259名の後輩達が無事3年間の履修課程を終了し、この日をもってめでたく母校県商を巣立っていきました。

卒業生の皆さん、保護者の方々、諸先生方、誠におめでとうございます。

同窓会からは大野理事長、西田副理事長、興町理事の3名が参列し理事長より祝辞を述べました。又、卒業記念品としてネーム入りボールペンを卒業生全員に、更に3年間皆勤者30名に皆勤賞としてタンブラー(水筒)が贈呈されました。

世間では新型コロナウイルスの感染が止まらない中、卒業式の開催も危ぶまれましたが、先生方の『何とか高校生活最後の思い出に残る卒業式を・・・』との思いが叶い、卒業式は恙なく執り行われ、無事に終了しました。

卒業生の皆さん、これからも元気で立派に活躍されることを心より願い、皆さんにエールを送ります。

記 理事長 大野 美代子 (85回生)



校長 式辞



大野理事長 祝辞